

環研センターNEWS

平成 30 年 5 月号 山形県環境科学研究センター

今月の記事

- 所長あいさつ / 【事業報告】センター年報を発行しています 1
- 【お知らせ】「環境科学体験デー」を開催します / 【お知らせ】水生生物調査参加者募集 ... 2
- 【ほっとNEWS】やまがたサンデー5 / 【環境ミニ知識】光化学オキシダントとは 3
- 【各部紹介】環境企画部～ツキノワグマ生息状況調査～ / 【職員自己紹介】 4

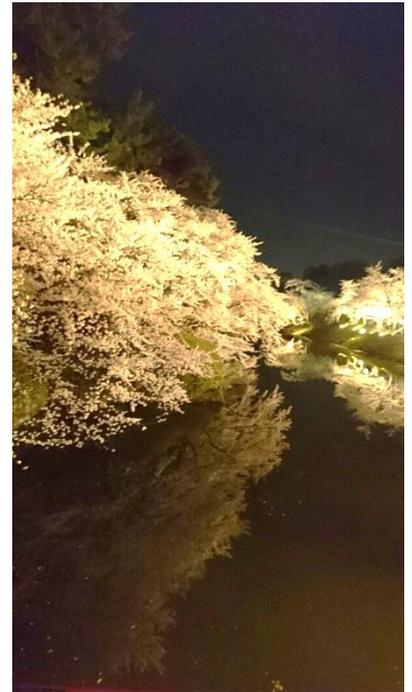
ごあいさつ

山形県環境科学研究センター所長 細矢 博

今回、小野所長の後任として、異動してまいりました細矢と申します。当センターが、山形市十日町（山形県保健福祉センター内）から村山市楯岡笛田に移転して、今年で早や 16 年目となります。村山市内の公所勤務は、今回が 2 回目で、前回、私が勤務した時は、旧村山保健所衛生課食品衛生係に所属し、昭和 63 年度から平成 4 年度までの 5 年間、食品衛生や狂犬病予防業務を担当しておりました。特に、食品衛生分野では、第 47 回国民体育大会「べにばな国体」を目前にして、北村山管内の弁当屋や旅館、民泊施設などの食品営業施設を重点的に監視指導しておりました。幸いにも、国体期間中（冬季、夏季、秋季）は食品事故や食中毒の発生はなく、安堵したことを思い出しております。その後、本来の化学職として、環境衛生や環境保全行政に従事することとなり、今回は、当センター勤務が県職員として、最初（で最後）の勤務となります。

さて、春と言えば～サクラの出会いの季節と言われますが、今年で 100 周年という節目を迎える「弘前さくらまつり」に出かける機会に恵まれ、昨年と今年、弘前公園内の手入れの行き届いた見事なさくら並木を思う存分堪能してきました。日本一の規模を誇る弘前公園の桜は、津軽藩士が京都から苗木を持ち込み、城内に植えたのが始まりと伝えられております。その桜の樹、一本一本は、青森特産のりんごの栽培技術を生かして、大切に育てられており、見事な花を木いっぱい咲かせています。桜並木の間からは雪をいただく津軽富士「岩木山」を眺めることができ、また、今年はブルーインパルスの展示飛行も体験することができました。ブルーインパルスと言えば、「東日本大震災の大津波で航空自衛隊松島基地が水没」という報道が思い出されますが・・・東日本大震災から早くも 7 年が経過ということを一瞬忘れさせる・・・見事なサクラ、岩木山、展示飛行のコラボでした!(^^)!

皆さんもお近くの桜並木に思いを馳せてはいかがでしょうか！



【事業報告】センター年報を発行しています

毎年、当センターでは、施設全体野の概要、各部の業務概要や各分野における調査・研究、事業などについて取りまとめた年報を発行しております。

第 24 号の平成 28 年度版は、昨年 12 月に発行し、「野焼きによる PM_{2.5} 濃度への影響調査」の報告、環境教室を開催した内容や団体の紹介、当センターの施設を一般開放する体験デーの様子などを掲載しています。HP からダウンロードできますので、興味のある方は、是非ご覧ください。

http://www.pref.yamagata.jp/ou/kankyoenrgy/053001/about_center/nenpo.html

山形県環境科学研究センター年報

第 24 号
平成 28 年度

平成 30 年 5 月
山形県環境科学研究センター

【お知らせ】 親子で楽しむ環境科学体験デー開催！

6月の環境月間の一環で開催するもので、普段ご覧いただけない研究施設の見学やリサイクル工作、川の生きもの観察などの体験コーナーを設けて、楽しく環境の事について触れていただいております。

今年度は、新企画として、平昌オリンピックで話題となった「カーリング」を、当センターで環境教室用に工作しているオリジナルカーリングを使って「エアカーリング 2018 in フェダ」を行います。カーリングを滑らせ、点数の違う複数の的を狙って点数を競う競技です。

また、木育（もくいく）として、木でフォトフレームを作ったり、木で作った外来生物を竹竿で釣って駆除するコーナーも設置します。

その他にも各種体験コーナーや見学・展示コーナーを設けておりますので、親子いっしょに楽しく体験しながら、環境について触れてみてはいかがでしょうか。

とき：平成30年7月1日（日）10時～15時

ところ：「山形県環境科学研究センター」

村山市楯岡笛田3-2-1

【その他の主な内容は、以下のとおり】

- ・むにゅむにゅスライムづくり
- ・科学者コスプレフォトコーナー
- ・研究室見学
- ・プチ水質検査体験
- ・自動車部品の再利用製品展示

詳しくは、ホームページをご覧ください。 ※ 入場無料！！

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kankyoenergy/053001/event/>



【お知らせ】 水生生物による水質調査 参加者募集！

川にすむ生きものを調査することで、その河川の水質を知る「水生生物による水質調査」を、学校、地域団体、企業などから参加していただき、毎年度実施しています。

平成29年度は、56団体、延べ1,511人が参加し、県内43河川の87地点で調査が行われました。

今年度も参加募集を行っています。川に入って、触れて、河川環境や生きものについて考えてみませんか？

申込締切：平成30年8月31日（金）

調査期間：平成30年9月30日（日）まで

申込先：環境科学研究センター 環境企画部

※ 詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kankyoenergy/053001/support/>

なお、具体的な調査方法を、「職員出前講座」により、実地にお伝えしています。こちらもお気軽に御相談・お申込みください。



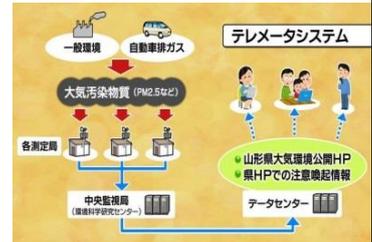
ほっとNEWS ~やまがたサンデー5の放送について~

5月13日(日)の山形放送「やまがたサンデー5」の番組で、各担当者が業務についてわかりやすく紹介しました。



「私たちの生活環境を守る！環境科学研究センター」と題して、冒頭に、一日所長を命じられた？ 浦安主任専門研究員から、県民の皆様が安心して生活できるように、常時県内の大気汚染や水質汚濁などの状況を測定、監視していることを説明した後、以下のことについて紹介しました。

① 大気中に含まれる有害物質は、人体に悪影響を与えるものがあり、国で定めた基準を超えていないかを右図のシステムで常時監視しています。



また、県内の大気の情報を見たいときは、検索サイトで「空気のよごれ情報 山形」と検索し、そのページの「現在の山形県の大気汚染状況」のリンクをクリックすれば測定値がリアルタイムで見ることが出来ます。



② カメラトラップ法と呼ばれる自動カメラを使ったツキノワグマの生息調査を行っていて、山川アナから現場でカメラとトラップの設置体験をしていただきました。また、昨年記録された実際のクマの映像も放映しました。

③ 環境やエネルギーなどに関する学習支援として、環境教室や出前講座の開催、無料で講師を派遣したり、リサイクル工作の指導などを行っています。



県では、平成23年度に第3次山形県環境計画を策定し、平成28年度に見直しを行い、環境を守る取組みを更に強化しているところです。

各担当者は、いつに無く緊張した様子でしたが、丁寧に県民の皆様へ説明していました。

環境ミニ知識 ~光化学オキシダントとは~

光化学オキシダントとは、工場の煙や自動車の排ガスなどに含まれている化合物(窒素酸化物など)が、大気中で強い太陽光線(紫外線)を受けることで光化学反応を起こして生成される物質で、そのほとんどはオゾン(O₃)という物質です。

光化学オキシダントは、日差しが強く、気温が高く、風の弱い日の日中に発生しやすくなります。

また、大気中の濃度が高いと眼や気道粘膜、皮膚などへの刺激症状を起こします(目がチカチカするなど)。場合によっては、手足のしびれ感や頭痛、めまい、発熱、はきけなどの症状がみられることもあります。

光化学オキシダントによる健康防止のため、山形県では、オキシダント濃度が注意報の発令基準以上になると、注意報を発令しお知らせします。

なお、山形県のホームページ「空気のよごれ情報」で、発令状況や光化学オキシダント濃度の数値を確認することができますので活用ください。

測定局名称	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	
山形市行町	0.019	0.019	0.012	0.012	0.013	0.011	0.016	0.019	0.012	0.015	0.017	0.012	0.015	0.015	0.014	0.014	0.014	0.014
栗原市西原	0.010	0.011	0.012	0.012	0.011	0.010	0.010	0.010	0.011	0.012	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013
村山町藤田田	0.017	0.011	0.019	0.011	0.011	0.019	0.017	0.011	0.015	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013
滝沢中央	0.010	0.010	0.010	0.011	0.011	0.010	0.017	0.019	0.016	0.019	0.019	0.012	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013
長谷川町	0.016	0.019	0.019	0.019	0.019	0.019	0.011	0.012	0.012	0.016	0.017	0.016	0.016	0.016	0.016	0.016	0.016	0.016
滝沢南沢	0.015	0.017	0.019	0.017	0.017	0.017	0.016	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015
鶴岡南	0.011	0.011	0.012	0.013	0.013	0.011	0.017	0.019	0.019	0.019	0.015	0.016	0.016	0.016	0.016	0.016	0.016	0.016
鶴岡下田	0.017	0.017	0.013	0.017	0.016	0.016	0.015	0.015	0.015	0.015	0.017	0.019	0.019	0.017	0.017	0.017	0.017	0.017

詳しくは、下記のアドレスから確認！

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kankyoenergy/050014/air.html>

~注意報が発令されたら~

- 屋外での激しいは避ける。
- 眼やのどに刺激や痛みを感じたら洗眼やうがいを行う。ひどい場合は医師の診察を。
- 必要のない自動車の使用を避ける。運転する場合はエコドライブを心がける。(急発進、急加速をしないなど)

各部紹介(環境企画部)

当センターには、環境企画部、大気環境部、水環境部、環境化学部と 4 つの部がありますが、それぞれどのような調査や研究を行っているのか、各部の特徴などを紹介していきます。

まず第 1 回目は環境企画部です。環境企画部は大きく分けて、環境に関する情報発信や講師の派遣、環境教室の開催などの「環境教育分野」と、県内の自然環境の実態を把握する自然生態系保全モニタリング調査やブナ・ナラの豊凶調査などを行う「自然環境分野」の、2 つの業務があります。

今回は自然環境分野から、昨年度から開始した「ツキノワグマ生息状況調査」について紹介します。

～ ツキノワグマ🐻生息状況調査 ～

近年、クマの出没が多発しており、これまでの人とクマとの共存バランスが崩れつつあります。

被害対策をするうえで生息状況調査は必要であり、これまでは目視により調査してきましたが、目視のみでは不十分な地域も見られるため、カメラトラップ法による生息調査を実施することとしました。

カメラトラップ法とは、自動撮影カメラの前に誘引餌(蜂蜜)を設置し、クマが餌を採るため立ち上がったところを撮影するもので、胸の斑紋の特徴から個体を識別し、個体数の推定を行う方法です。

毎年2山系の調査を実施しますが、昨年の御所山系では40台中31台のカメラで259回撮影され、胴体の一部等だけが撮影されているなどの、判別不能な画像を除く67の画像を有効なデータとし、斑紋、体サイズ、体毛等から個体識別を行った結果、31頭と判定されました。

一方、神室・加無山系では、40台中10台のカメラに15回撮影され、識別の結果、5頭となり、御所山系と比較すると、かなり少ない結果となりました。

今年度も引き続き、御所山系と鳥海山系において、ツキノワグマの生息状況調査を行います。



職員自己紹介

環境化学部の草刈です。河川水などを対象としたダイオキシン類の調査及びダイオキシン類の機器測定を主な業務としています。

これらに加えて、「環境放射能水準調査」という原子力規制庁からの委託事業も担当しています。この調査は全都道府県で行われており、山形県では、当センターと衛生研究所とで業務分担しています。当センターでは空間放射線量率調査と土壌の放射能分析調査を行っています。

環境調査は、データの積み重ねが将来の環境を守ることにつながる大切な業務であると考え、日々取り組んでおります。



河川水の採取状況

編集後記

今年から環境情報発信等の担当することになりましたが、いきなりテレビに出演してしまいました🙇
情報発信といえば、センターではブログも書いています!! タイムリーな情報をぜひご覧ください!!

『つなぐ環境やまがた通信ブログ』 <http://tsunakanyamagata.n-da.jp/>

《編集》山形県環境科学研究センター

住所 村山市榎岡笛田三丁目2-1 TEL 0237-52-3124 (環境企画部) FAX 0237-52-3135

ホームページ <http://www.pref.yamagata.jp/ou/kankyoenergy/053001/>

※ 携帯電話からアクセスする際には右のQRコードをご利用ください

